

岐阜北週報

11月 ローターリー財団月間

□ 題 字	川崎 賢二	□ 会 長	川崎 賢二	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	近藤 祐司	2022-2023
□ 会 場	都ホテル岐阜長良川	□ 幹 事	波多野光裕	No.1863
		会報委員長	湖山 浩行	22.11.16

前回の記録

第 1862 回 例会 11月2日 (水)
 慶祝行事
 クラブフォーラム (5)

担当：ロータリー財団委員会

本日の予定

第 1863 回 例会 11月16日 (水)
 卓話 (1)

担当：湖山会員・谷川会員

次回の予定

第 1864 回 例会 11月30日 (水)
 卓話 (2)

担当：小泉会員・田代会員

会長挨拶 【川崎 賢二 会長】



皆さん、こんにちは。本日は、ロータリー財団委員会によるクラブフォーラムです。ロータリー財団委員会の国井省二委員長、よろしく願いいたします。

昨日から11月に入りました。来週の献血例会は中止となりましたので、今月は隔週での通常例会の開催となります。

7月に会長職を仰せつかって以来、今日まで、通常例会以外の持ち出しの例会もしばしばあり、落ち着かなかったことは否めません。持ち出しのプログラムもこなしてきましたので、これまでよりはじっくりとこの場で通常例会を運営できそうです。

このようなタイミングで、以前からお話しをしてきております魅力的な例会、すなわち親睦と学

会長挨拶 続き

びの一体化を実現し、今日の例会に出席してよかつたと思えるような例会を開催すべく、毎回の私の会長挨拶にて岐阜北ロータリークラブの会員を中心として、ロータリアンの「座右の銘」をご披露していきたいと存じます。

先週の例会での会長挨拶にて、ガイ・ガンデッカー (Guy Gundaker) は、「ロータリアンは業界からの代表者・大使であり、業界代表の勤めがある」という教えをお話ししました。彼の教えを岐阜北RCにあてはめると、我がクラブの会員であるロータリアンの全員がそれぞれの業界の代表者ということになります。私は個人的に、それぞれの業界で成功した業界の代表者が、これまでどのような信条をもって業務に精励してきたのかということに大変興味があり、それを「座右の銘」として知ることは、自己研鑽につながるだけでなく、自身の職業倫理を高めることができるものと確信しております。例会を親睦と学びの場とするに相応しい企画であることを自負しています。

会員にとって魅力的な例会を運営することは、会長の仕事である。このガイ・ガンデッカーの教示を岐阜北ロータリークラブでも実現す

会長挨拶 続き

べく、遅くなりましたが、本日からこれを実践していきます。個人的な趣味で終わってしまう企画となりませんよう積極的にチャレンジしますので、私から色紙を持参してご依頼した際には、真のロータリアンを育成するために快くお引き受けいただけますよう、どうか会員の皆様からのご支援とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

なお、この「座右の銘」のご披露ですが、既に何人かの会員の方からは色紙をお預かりしています。ご披露するにあたりましては、その会員の方が出席している日とさせていただきます。その関係で、ご披露する順番につきましては順不同とさせていただきますので、予めご了承ください。

また、特別企画として岐阜北ロータリークラブの会員のみならず、他クラブのロータリアンにもご協力していただく方もいますので、どうかお楽しみにしてください。

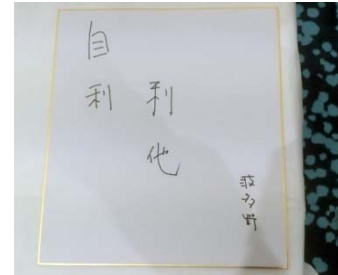
さて、第1回目のご披露ですが、日頃から私のような会長を支えていただいております波多野光裕会員の「座右の銘」でございます。波多野会員の座右の銘は、『自利トハ利他ヲイフ』であります。自利（自ら悟りを求めること）と利他（人を幸せにすること）は、本来同じこと。世のため人のため、社会のために精進努力の生活に徹することが、自分の本当の幸せとなり、生きがいになる。ロータリークラブを知らないときに、多治見ロータリークラブの会員に対し、この座右の銘を話したとき、「ロータリークラブの精神と一緒にですね。『I serve』です。」と、言われました（波多野会員からの説明文の原文を、そのまま掲載）。

私なりの解釈は、自利と多利を完全に両立させた状態に至ることが、経営である。徹底して他のために尽くすことが、そのまま自分の利益となる、ということになります。初回に相応しい、学びの多い座右の銘であります。この座右の銘を実践することで、波多野会員のような成功者になれるということです。貴重な座右の銘をご紹介くださった波多野会員に感謝します。ありがとうございました。

朝晩は寒くなり、秋めいてまいりました。気温

会長挨拶 続き

の寒暖差にも負けず、芸術にスポーツにと充実した11月となることを祈念申し上げまして、本日の会長挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。



出席報告

会員数：38名

出席数：30名/38名

出席率：78.95%

欠席者：8名（出席免除 3名）

来訪者：

ニコニコBOX（敬称略）

- ・山口 八郎：さくらの会のコンペに参加いただきありがとうございました。
- ・国井 省二：40周年記念誌完成しました。皆様、ご協力ありがとうございました。
- ・長野 鉄司：紅葉の季節になりました。
- ・柳原 健二：今週のIGMありがとうございました。
- ・中野 直人
- ・岡田一二三：明日、ガバナー杯ゴルフ大会予選 参加者、古野さん、西垣さん、辻さん、近藤さん、フレーフレー

委員会・同好会報告事項（敬称略）

- ・柳原 健二 会員
IGM報告
- ・親睦交流委員会 前田 吉彦 委員長
氷見参加のお礼、クリスマス家族例会のご案内

幹事報告事項

- ・11月3日ガバナー杯の予選（岐阜関カントリー倶楽部）

例会行事 クラブフォーラム（5）

- ・ロータリー財団委員会
国井 省二 委員長



- ・岐阜中ロータリークラブ
ロータリー財団委員会 委員長 故金 正司 様
「ポリオワクチンについて」



本日は卓話要請を頂き、ありがとうございました。高橋ガバナーの地区活動方針のひとつである10月24日世界ポリオデーに向けてのラッピングバスが、10月より岐阜市内と津市内を走り始めました。ロータリークラブの公共イメージ活動とポリオ根絶へのアピールが目的です。我々ロータリアンだけではなく、地域の市民の皆様への意識向上と保健衛生への啓蒙活動は大切なロータリー活動と思います。

1988年より、ロータリークラブはビル&メリнда・ゲイツ財団とタッグを組み、現在に

例会行事 クラブフォーラム 続き

至っています。残すはアフガニスタン、パキスタンの2国、あと少しの努力です。募金も大切ですが我々ロータリアンの根絶への熱意がもっとも大切だと私は思います。次年度も10月24日世界ポリオデーをクラブ行事に組み込んでいただきたいと思います。

ワクチン単体での1ボトルは3ドル、1本で20人分の投与ができますが、現地への運搬、人件費は別途とのこと、治療方法は今のところなく、このワクチンのみが頼りです。

本日はこれをもちましてポリオ根絶卓話とさせていただきます。ありがとうございました。

ポリオ根絶募金活動

- ・11月5日・6日 岐阜駅前の岐阜市産業・農業祭〜ぎふ信長まつり〜会場にて、ポリオ根絶募金活動を行いました。



次回例会のご案内

第 1863 回 例会 11月16日（水）

卓話（1）

担当：湖山会員・谷川会員

会報・広報 11月担当 岡田一二三